

研究のご説明

この度、下記の研究を実施します。この研究は、全国の若者たちを対象にアンケート調査をおこなって、地域が持つ特性（地域の文化、若者の生活習慣や意識、ライフデザインに関連する情報へのアクセスのしやすさ、社会構造等による違いなど）が、進学や結婚・出産を含む、若者のライフデザインにどのように影響を与えているのかについて、検討するものです。

このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

以下についてお読みいただき、アンケート調査にご協力いただける場合には、WEBのアンケートフォームへのご回答をお願いいたします。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] COI-NEXT 拠点連携研究：若者のライフデザインに関するパネル調査

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学大学院医学研究院・院長 畠山 鎮次

[研究代表者名・所属] 玉腰 暁子・北海道大学大学院医学研究院公衆衛生学教室

[研究機関名・研究責任者名・機関の長の氏名]

琉球大学大学院医学研究科 公衆衛生学・疫学講座・教授・中村幸志・筒井正人

横浜市立大学 研究・産学連携推進センター・教授・宮崎智之・近野真一

[研究の目的]

若者のライフデザインに影響している因子を検討して、地域的な差異について分析を行うことです。調査とがあり。調査は北海道、神奈川県、沖縄県の3つの地点に限定したアンケート調査になります。調査は全国に向けたアンケート調査になります。

[研究の方法]

対象となる方

インターネット調査会社（株式会社クロスマーケティング、LINEヤフー株式会社）に登録されている方のうち、アンケート調査の回答時点で15歳から20歳の方です。なお、調査は、アンケート調査の回答時点で北海道、神奈川県、沖縄県に在住している方になります。

○アンケートの方法や内容

専用のアンケート回答フォームを用いて行います。調査の対象となる方は調査にも回答することができます。ただし、回答は1回ずつです。内容は、以下の通りです。

<調査>

- ・スクリーニング（都道府県、年齢等）
- ・本調査：最大25問（学歴、生活スタイル、結婚への考え方等）

<調査>

- ・スクリーニング（都道府県、年齢、家族構成等）

2025年2月18日(第1.1版)

・本調査：最大 83 問(学歴、父母との関係、父母の学歴、父母の退職経験の有無、住んでいる地域の感想、生活スタイル、結婚への考え方、健康寿命についての考え方、睡眠スタイル、未来の予想等)

調査の回答には 20 分程度、調査の回答にも 20 分程度時間を要します。また、環境によっては通信費を負担いただくこととなりますので、ご了承ください。

○アンケートで収集された情報

回答データは、北海道大学大学院医学研究院公衆衛生学教室や横浜市立大学 研究・産学連携推進センター、琉球大学大学院医学研究科 公衆衛生学・疫学講座にインターネット調査会社から電磁的方法で送付され、共同で評価・解析が行われます。

送付に際し、インターネット調査会社は、情報が誰のものか判別できないようまったく別の記述である研究用 ID を付与して、その研究用 ID を使って行われます。収集された回答と研究用 ID を照合できるようにした対応表は、インターネット調査会社が保管しますので、研究者側は、回答データがどなたの回答なのか知ることはできません。

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2025年3月21日)～2028年3月31日(回答締切日：2025年3月31日)

この研究について、研究計画や関係する資料をお知りになりたい場合は、他の参加者さんや研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も特定できる情報を使用することはありません。

*上記の研究についてご質問がありましたら、以下にご連絡ください。ご協力の程、お願いいたします！

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 15 条西 7 丁目

北海道大学大学院医学研究院公衆衛生学教室 担当者：木村 尚史

電話 011-706-5068